

第20期メンタルサポーター養成講座 講義概要

令和4年10月30日～令和5年2月19日
公益財団法人広島県男女共同参画財団

第1回 2022年10月30日(日)

「大人として、子どもの困り感と向き合うために必要なこと」

～「育つ力」を見るのか「問題」を見るのか～

講師：古元 邦子さん（心理相談室アフォーダンス代表／臨床心理士・公認心理師）

子ども虐待、発達障がい、愛着障がい、コロナ禍の育児環境など、子どもを巡る様々な問題について、「子どものこころと育ち」という視点から理解してみたいと思います。簡単なワークを用いて、子どものこころを体験的に理解し、子どもの自発性や主体性、成長する力に目を向けた関わりや言葉がけの工夫について学びます。さらに、大人にも子どもにも「こころの健康と成長」に欠かせない「遊び」の意義について、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。

第2回 2022年11月13日(日)

[男女共同参画部門] 「困難女性支援法に期待するもの」 ～当事者中心の女性支援へ～

講師：寺本 佳代さん（法律事務所八丁堀法律センター／弁護士）

新型コロナウイルスの感染拡大も影響し、貧困やDV、虐待で居場所を失ったり、性犯罪に巻き込まれる女性の問題が浮き彫りになりました。しかし、女性支援の根拠法は1956年制定の売春防止法のみであり、時代に即した当事者視点の支援をすることが難しい状況にありました。新法では、女性の補導処分や保護更生に関する売春防止法の規定を削除し、様々な事情で問題を抱える女性を支援対象として明記するとともに、国が支援に関する基本方針を示し、それに基づき都道府県が計画を策定することを義務付けました。旧法下での問題点、新法制定に至った経緯とその趣旨目的、新たな女性福祉構築に期待したいことについて、皆さんとともに考えたいと思います。

第3回 2022年11月27日(日)

[男女共同参画部門] 「コミュニティケアの実践」

～地域で支え、支えられる関係性をきずく。つなぐ。つくる。～

講師：田中 洋子さん（社会福祉士・広島女学院大学非常勤講師・反貧困ネットワーク広島相談員）

誰もが地域の中で幸せに暮らす権利を持っています。障がいや高齢、一人親、失業、生活困窮など、地域には様々な課題を抱え、誰にも相談できずに困っている方達が多くいます。地域の中で孤立している方、複雑に課題が絡み合っている方、家族とは疎遠な方等の様々な課題を解決するため、ソーシャルワークの手法を使い、当事者の思いを大切にその希望する生活に向けて伴走します。ニーズのとらえ方、アセスメント、プランニングの仕方、社会資源の使い方、新たな資源の作り方など、具体的事例をもとにグループワークをしながら学んでいきましょう。

第4回 2022年12月11日(日)

「成人期の精神疾患の理解と心のケア」 ～発達障がいとパーソナリティ障がいを中心に～

講師：水谷 剛司さん (ほうゆう病院心理室室長／臨床心理士・公認心理師)

わが国の精神疾患の患者数は増加の一途をたどり、実に日本人の約 30 人に 1 人が心の病気により医療機関に通院しています。一方、心の病気に対応する支援者のすそ野も広がり、今や精神疾患の理解と支援は緊要な課題となっています。今年度は、成人期の発達障がいやパーソナリティ障がいを中心的に取り上げ、心の発達と精神病理について概説していきます。グループワークでは、心の病気が疑われるケースをどのように見立て、支援につなげていくのかを一緒に考えていきましょう。

第5回 2023年1月15日(日)

「夫婦・家族に対する支援」 ～家族カウンセリングを中心に～

講師：村上 雅彦さん (広島ファミリールーム所長／臨床心理士・公認心理師)

家族は、個人に大きな影響を与える集団です。家族が機能的になっていけば、個人にも良い影響をもたらします。家族を理解するために有用な考え方は家族療法にあります。講義では、まず家族療法についてお話しします。そこでは、従来の考え方とは異なる家族を捉えるものの見方に触れることになります。その上で、家族の核となる夫婦の世界について理解していただきます。また、家族や夫婦に対する有効な支援の方法についてもお話しします。

第6回 2023年2月5日(日)

「老いゆく人と家族介護者の心理過程と支援」

～家族介護者は何に直面し、どう苦悩しているのか～

講師：野村 妙子さん (特別養護老人ホーム三滝苑施設長／臨床心理士・公認心理師・社会福祉士)

「介護」「認知症」の社会的課題として、国は被支援者への給付や支援を中心に行なっています。では家族介護者へのサービス給付による介護負担軽減を図るという文脈の中で、高齢者虐待、介護殺人、介護うつが減らないのは何故でしょうか？本講座では介護ストレスを軽減することだけでは解決できない家族介護者の葛藤や不安について学び、ロールプレイを取り入れつつ理解を深めていきたいと思えます。

第7回 2023年2月19日(日)

「対人援助職のためのセルフケア」 ～学んだ知識や技能を仕事や生活で活かすために～

講師：小早川 久美子さん (えなカウンセリングルームカウンセラー／臨床心理士・公認心理師)

メンタルサポーター養成講座で学んだ知識や対人援助技術を生活で生かすには、学んだ知識や技術を上手に使うことができるという自信(自己効力感の上昇)が必要です。その自信を高めるためには自分自身の特性や資質を知り、セルフケアの方法を確認することも大事です。そのために本講義では、自分の特性を知るテストやセルフケアのための体験学習を取り入れます。一人でできるワークやグループワークを通して、自分に気づき、他者から学ぶ体験をいたしましょう(コロナ感染症の状況によっては一人でできるワークだけとなります)。

*日時・講義内容はやむを得ず変更することがあります。